

「七十七キャピタル第2号投資事業有限責任組合」の投資実行について (トライポッドワークス株式会社)

株式会社七十七銀行(頭取 小林 英文)は、七十七キャピタル株式会社(社長 今野 晃)とともに組成した「七十七キャピタル第2号投資事業有限責任組合」から、トライポッドワークス株式会社(本社 宮城県仙台市、代表取締役 佐々木 賢一、以下「対象企業」といいます。)に対する投資を実行しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

対象企業は、ワンストップでのソフトウェア・ハードウェア開発やネットワーク構築を強みとして、クライアントのビジネスを実現させるIoTを提供し、未来のサービス実現を通じた社会貢献を目指す地元ベンチャー企業です。

企業に対するITソリューション提供のほか、近時は「CASE」をキーワードとした技術革新が著しい自動車IoT分野において、タイヤセンシングを通じた車両状況・路面環境サポートサービスや、アルコールチェック等を含む運転者管理サービス等、新価値創造を目指した事業を展開しております。

対象企業は、同分野パートナーである住友ゴム工業株式会社や株式会社オートバックスセブン等と開発した製品のブラッシュアップ・市場導入にあわせて、今後の更なる事業拡大を視野に入れたファイナンスを実施したものです。

本ファンドは、今回の投資を通じて対象企業の事業を支援し、地域経済の更なる発展と、持続可能な社会の実現に向けて、積極的に取り組んでまいります。

記

1. 投資先企業概要

- | | |
|-----------|----------------------------|
| (1) 社名 | トライポッドワークス株式会社 |
| (2) 本社所在地 | 宮城県仙台市青葉区一番町1番41号 |
| (3) 代表者 | 代表取締役 佐々木 賢一 |
| (4) 設立 | 2005年11月 |
| (5) 事業概要 | IoTソリューション事業、オフィスソリューション事業 |

2. 投資概要

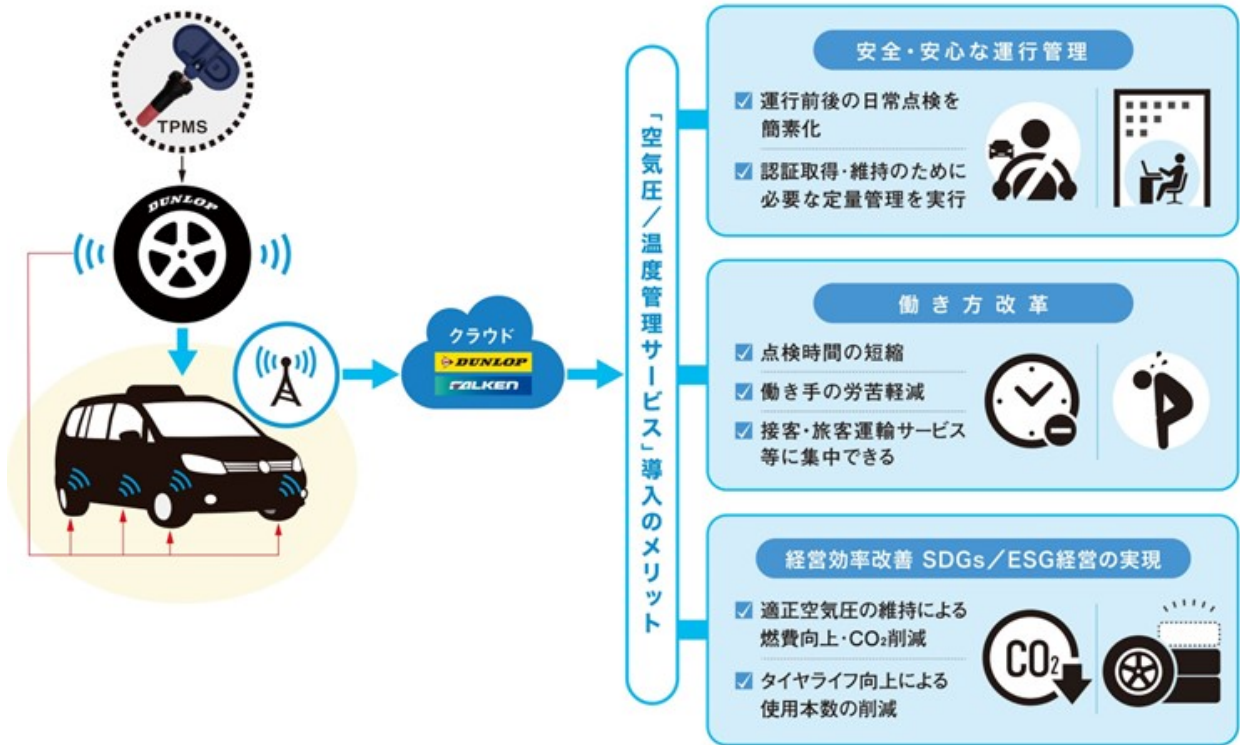
- | | |
|-----------|------------|
| (1) 投資手法 | 株式 |
| (2) 投資金額 | 30百万円 |
| (3) 投資実行日 | 2023年5月30日 |

- 1 -

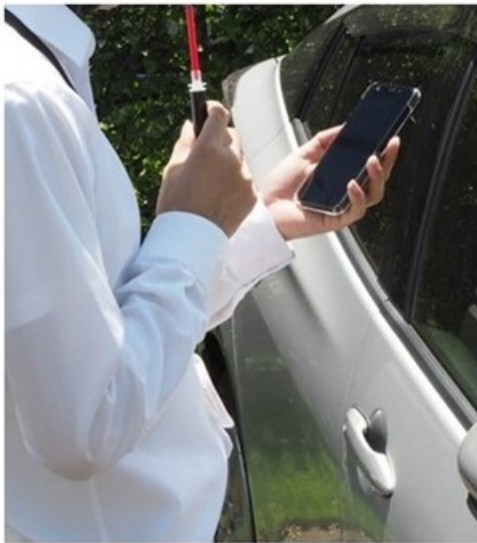


3. 製品・サービス

(1) クラウド型タイヤセンシングサービス「タイヤ空気圧・温度管理サービス」



(2) クラウド型アルコールチェックサービス「ALCクラウド」

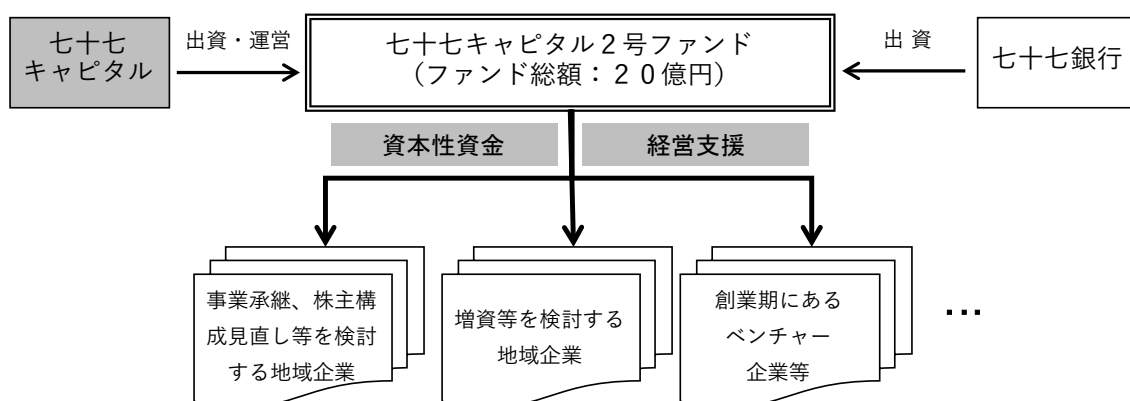


4. 「七十七キャピタル第2号投資事業有限責任組合」について

(1) ファンドの概要

正式名称	七十七キャピタル第2号投資事業有限責任組合
設立日	2020年10月16日
規模	20億円
出資者	無限責任組合員：七十七キャピタル株式会社、 有限責任組合員：当行
存続期間	12年間

(2) イメージ図



5. 関連するSDGs



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。

以上